加治丘陵だより

平成18年５月１日

第　６　号

NPO法人
加治丘陵山林管理グループ

平成18年度初めにあたり

理事長　小澤盛久

会員の皆様、お元気でお過ごしのこととお喜び申し上げます。

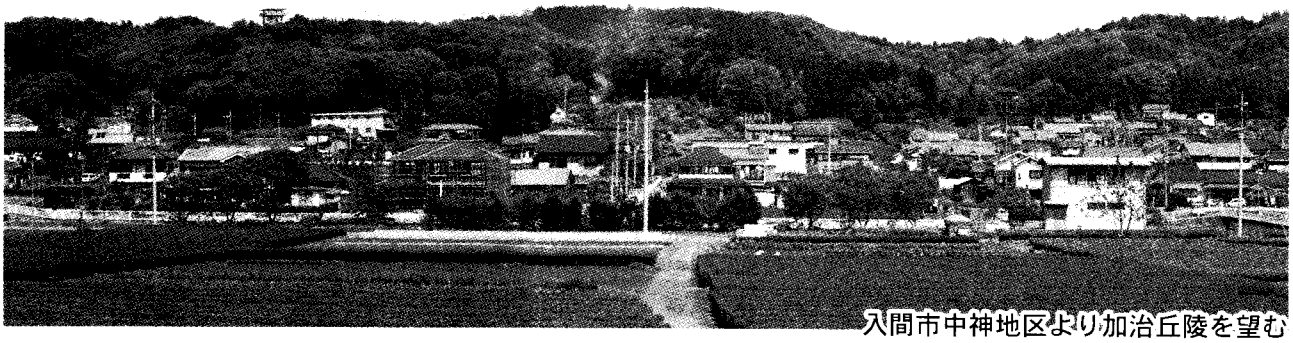
当グループもＮＰＯ法人設立以来３年を経過し、市民活動としてゆっくりではありますが定着しつつあります。入間市・(財団) さいたま緑のトラスト協会を始め、加治丘陵区域内民間所有地の下草刈り、間伐及び遊歩道の整備など、環境保全を目標に会員一同楽しみながら参加しています。また、内外からも高く評価され、会員同士の厚い信頼を得て、益々の生甲斐を感じます。**我々のモットーは『無理しない。ゆっくりと。余裕をもって。』**

当初からの活動実績は101ケ所、活動面積30万m^2、活動延人数3,000名を数え、17年度ベースで活動面積12.4万m^2を完遂しました。緑豊かな里山に誘われて、安全を第一、そして楽しみながら活動していきたいと考えています。どなたでも気軽に参加して下されば幸いです。

ビックなニュース 平成18年４月４日付で入間市都市計画緑地事業「加治丘陵さとやま自然緑地」＝(加治丘陵さとやま自然公園) の事業認可が、埼玉県知事から下りました。その位置は、桜山展望台周辺で、内容は下記の通りです。

入間市「加治丘陵さとやま計画」のうち、110ヘクタールを ❶センター機能ゾーン ❷四季の森ゾーン ❸学習の森ゾーン に分け、平成18年度から平成24年度で整備される予定です。

これからも市の情報も多く、どうぞご期待下さい。



入間市中神地区より加治丘陵を望む

緊急時の為に　―普通救命講習受講者20名―

平成17年11月27日農村環境改善センター体育館に於いて、入間市消防署員８名の講師を迎えて受講した。参加人員20名。内容は心肺蘇生法（人工呼吸と心臓マッサージ）とＡＥＤ（電気ショック）の実技研修であり、緊急の場合の参考となり有意義であった。

研修班副班長　　小田稠夫

第4回定時総会＆講演会開催についてのご案内

第４回ＮＰＯ法人 加治丘陵山林管理グループの定時総会が下記の通り開催されます。会員・賛助会員の皆さま、お誘い合わせの上是非ご出席下さい。

[定時総会]　日　時　　６月18日(日)　午後１時～２時
　　場　所　　入間市市民活動センター３階大ホール

[講 演 会]　ひきつづき午後２時～３時（予定）
　　講　師　　伊藤安男先生（入間市環境アドバイザー）
　　テーマ「入間市の環境・大気と水質を中心に」

[懇 親 会]　場所を移して午後３時30分より
　　神明会館（市民会館北側・池の畔）

当グループの「ホームページ」が開設されました。

長い間、懸案になっていた当グループのホームページが平成18年４月１日に開設されました。どうしたらホームページを開設できるのかここ一年余り試行錯誤を繰り返してきました。幸い身近なところにホームページの作成などを手掛けている業者さんがいて、そこからはとんとん拍子に事が進み、４月１日を迎えることが出来ました。

❶加治丘陵とはどんなところなの？

❷どんな野性生物が生育・生息しているの？

❸当グループのこれまでの歩みは？

❹当グループがどんな活動をしているの？

などを紹介した内容のホームページになっています。

会員の皆様をはじめとして、入間市民・近隣の市民へのＰＲ媒体、情報発信基地としての役割が果たせるよう、随時更新していきたいと思います。

皆様、どしどし情報をお寄せください。　**広報班**

ホームページアドレス（URL）
http://www.npo-kajikyuryo.net

メールアドレス（E-mail）
iruma@npo-kajikyuryo.net

緊急位置表示板

が設置されました。

加治丘陵内北コース・南コースに『緊急位置表示板』が設置されました。事故が発生した時などに、すぐ対応できるよう、現在位置がすぐわかるように100mごとに設置されたもの。北コースは仏子駅側より「北－1」から「北－25」、南コースは入間台団地側より「南－1」から「南－16」まで。桜山展望台の説明看板は「南-13」。散策中格好の目安となります。

阿須丘陵を散策しました。

３月下旬、会員７名は、飯能市から青梅市につながる『阿須丘陵』を約10km歩きました。飯能市民のボランティアグループ「阿須丘陵の散策路づくり実行委員会」と合同で実施。

『阿須丘陵七国コース』当日は絶好の散策日和で七国広場での愛妻弁当は最高。落ち葉の敷き詰められた土の散策路は足にやさしく、途中、見事に枝打ちされたすがすがしい杉林があり、加治丘陵も枝打ちによって、手入れをすればもっとキレイになると感じ今後の課題として、大いに勉強になりました。

総務班長　山西素直

安全指導員の制度の導入

作業中の「安全」を確保するため以下の会員を「安全指導員」に任命しました。笛を持ち腕章をつけ作業活動を見守る。清水徳三、武藤茂、木村道洪、山川英男、塚越克夫、小田稠夫、吉野行男、菊池誉、豊泉功。安全唱和「無理しない、急がない、余裕を持って」全員が安全について再確認しよう！

ＮＰＯ法人（特定非営利活動法人）とは（第３回）

ＮＰＯ法人が活動できる分野は17項目あり、その内の１つに我々が活動している「環境の保全を図る活動」があります。その活動には下記の通りいくつかの制約があります。

(1) 不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的としていること。
(2) 営利を目的としていないこと。
(3) 宗教の教義を広め儀式行事を行い、信者を教化育成などを目的としていないこと。
(4) 政治上の主義を推進し、支持し又はこれに反対することを目的としていないこと。
(5) 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し又はこれらに反対することを目的としていないこと。
(6) 暴力団又は暴力団やその構成員若しくは暴力団の構成員でなくなって５年を経過しない者の統制の下にある団体でないこと。
(7) 特定の個人又は法人その他の団体の利益を目的として事業を行わないこと。
(8) 特定の政党のために利用しないこと。　　これらに抵触しないよう行動します。

寄稿文

私も入会以来早や４年目、山に入り皆さんの作業ぶりを見て驚きました。山村で生まれ育ったので農道具は子供の頃から使い馴れていたが、鎌や鋸などを持ったことのない人が多く、みていてヒヤヒヤハラハラでした。今ではグループ組織もでき、伐採道具の使い方や手入れの方法もしっかりと準備されてきました。安全面でも委員会を発足し、救急救護の研修や６月にはチェンソーの取扱い講習もあり、我々グループも万全な体制になってきました。これからも大勢の参加で、一人でも多く里山の良さを知ってもらいたいと思います。

「里山の林に響くチェンソー」　副理事長　清水徳三

入会のお誘い

当グループでは、加治丘陵の保全と環境に関心のある方（正会員）、及び企業（賛助会員）を募集しています。

＝ 会員になって活動を支えて下さい。 ＝

●我々はボランティアで活動しています。

●約260人の会員が汗を流して頑張っています。

●年会費　正会員（個人）2,000円
　　賛助会員（会社又は団体）１口10,000円

●加入連絡先　０４－２９６６－３１３１（小澤盛久）

短　歌

◎加治の山　刈払い機のエンジン音
　　高く低く　響き渡りて

◎ジイ来たと　双子の孫は走り寄り
　　競いて手を引き滑り台へと

◎夜も更けて　風呂に浸かれば
　　遠くより救急車の音外は木枯らし

企画管理班長　小林貞治郎

お知らせ・イベント情報

第16回入間市環境展開催日程

６月３日(土)～４日(日)　まるひろ１階

チェンソー取扱者講習受講者８名決定

６月15日～16日　コマツ教習所埼玉センタ

森林視察研修会開催します。

第４回森林視察研修を、９月上旬に予定しています。今年は名栗地区名郷の森林視察を計画いたしました。会員の皆様多数参加をお願いいたします。

研修班長　山中洋忠

▲ 平成17年度森林視察研修会　嵐山町 菅谷館

編集後記

円滑な組織は、業務管理、人事管理、事務管理のバランスである。今、これが確保され、当グループは順調に推移している。縁あっての我々グループの会員が、お互いに交流を深め、親睦を高めながら活動してきた賜ものである。毎回、皆楽しく参加している。今回、臨時の編集に携わったが、この会報も一つの会員同志を結ぶ「コミュニケーションの場」と考えます。これからも作業活動や会報への寄稿にご支援下さい。

事務局長　大山　博

発行責任者：小澤盛久　〒358-0023入間市扇台３－１－１　☎０４－２９６６－３１３１